



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月1日

上場会社名 株式会社アーク 上場取引所 東
 コード番号 7873 URL <https://www.arrk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小守谷 敦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 大村 俊博 TEL 06-6260-1040
 四半期報告書提出予定日 2019年8月1日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,920	△0.9	△73	—	△73	—	△333	—
2019年3月期第1四半期	11,017	10.4	△50	—	△159	—	△316	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △246百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △735百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△0.83	—
2019年3月期第1四半期	△0.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	51,211	30,557	59.7	75.75
2019年3月期	47,883	30,804	64.3	76.36

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 30,557百万円 2019年3月期 30,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	1.6	1,600	6.4	1,500	△1.8	600	△30.2	1.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	409,770,388株	2019年3月期	409,770,388株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	6,345,867株	2019年3月期	6,345,867株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	403,424,521株	2019年3月期1Q	403,424,521株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前記に記載した業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいます。実際の業績等は、業況の変化等により、前記の業績予想とは大きく異なることがありうることをご承知ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経済情勢を見ますと、欧州では底堅い雇用環境のもと、個人消費やサービス業が堅調に推移しているものの、欧州地域の自動車減産に伴う工場閉鎖やリストラの発表により製造業を中心に先行き不透明感が強まりました。また、日本においても、良好な雇用環境が継続しているものの、グローバル経済の後退懸念の影響により弱含みで推移いたしました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,920百万円(前年同期比0.9%減)、営業損失は73百万円(前年同期は営業損失50百万円)、経常損失は73百万円(前年同期は経常損失159百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は333百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失316百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 欧米地域事業

欧米地域事業の売上高は7,170百万円(前年同期比2.5%減)、営業損失は399百万円(前年同期は営業損失142百万円)となりました。

エンジニアリング事業では、予想される自動車のEV化を見据えて、電子制御案件の需要が高まっており、売上が拡大いたしました。自動車の減産による影響から、自動車向けの大型金型を製造している金型事業で大幅に業績が悪化いたしました。

② 国内アジア地域事業

国内アジア地域事業の売上高は4,226百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は529百万円(前年同期比94.8%増)となりました。

国内では、東日本を中心に主要顧客の開発が安定して推移し、試作事業が堅調に推移しました。また、アジアにおいても、タイの自動車市場が堅調に推移したことに加えて、生産性改善に取り組んだことにより、収益性が改善しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は51,211百万円となり、前連結会計年度末と比べ3,327百万円増加いたしました。これは主に、北米以外の在外子会社において、IFRS第16号「リース」の適用により、借り手は原則すべてのリースについて資産(有形固定資産)及び負債(リース債務)を認識することとなったためであります。

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は31,480百万円で、前連結会計年度末と比べ1,215百万円減少いたしました。これは主に、仕掛品が362百万円、商品及び製品が78百万円増加し、受取手形及び売掛金が1,155百万円、現金及び預金が699百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は19,671百万円で、前連結会計年度末と比べ4,546百万円増加いたしました。これは、有形固定資産が4,612百万円増加し、無形固定資産が46百万円減少したことによるものであります。

(繰延資産)

当第1四半期連結会計期間末における繰延資産の残高は59百万円で、前連結会計年度末と比べ3百万円減少いたしました。これは、社債発行費を償却したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は11,881百万円で、前連結会計年度末と比べ167百万円増加いたしました。これは主に、リース債務が854百万円及び短期借入金が306百万円増加し、賞与引当金が630百万円、前受金が208百万円及び未払法人税等が146百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は8,772百万円で、前連結会計年度末と比べ3,406百万円増加いたしました。これは主に、リース債務が3,655百万円及び繰延税金負債が209百万円増加し、長期借入金が433百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は30,557百万円で、前連結会計年度末と比べ246百万円減少いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が87百万円増加し、利益剰余金が333百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月9日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,590	14,891
受取手形及び売掛金	12,126	10,970
電子記録債権	1,156	1,128
商品及び製品	431	510
仕掛品	1,222	1,584
原材料及び貯蔵品	879	888
その他	1,377	1,615
貸倒引当金	△87	△109
流動資産合計	32,695	31,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,497	14,060
減価償却累計額	△4,734	△5,073
建物及び構築物(純額)	4,763	8,987
機械装置及び運搬具	11,770	12,311
減価償却累計額	△7,806	△8,078
機械装置及び運搬具(純額)	3,964	4,232
工具、器具及び備品	4,046	4,152
減価償却累計額	△2,997	△3,112
工具、器具及び備品(純額)	1,048	1,040
土地	2,539	2,565
建設仮勘定	811	913
有形固定資産合計	13,126	17,739
無形固定資産		
のれん	720	689
その他	373	357
無形固定資産合計	1,093	1,046
投資その他の資産		
投資有価証券	144	142
繰延税金資産	228	263
その他	540	488
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	905	885
固定資産合計	15,125	19,671
繰延資産		
社債発行費	62	59
繰延資産合計	62	59
資産合計	47,883	51,211

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,891	2,970
電子記録債務	92	77
短期借入金	-	306
1年内償還予定の社債	284	284
1年内返済予定の長期借入金	748	667
リース債務	55	909
未払金	910	956
未払法人税等	318	172
未払費用	1,088	943
前受金	2,429	2,220
賞与引当金	1,240	610
その他の引当金	346	312
その他	1,307	1,449
流動負債合計	11,713	11,881
固定負債		
社債	1,148	1,148
長期借入金	2,548	2,115
リース債務	446	4,102
繰延税金負債	231	440
再評価に係る繰延税金負債	12	12
株式給付引当金	41	39
その他の引当金	40	41
退職給付に係る負債	500	509
その他	395	362
固定負債合計	5,365	8,772
負債合計	17,079	20,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	11,658	11,658
利益剰余金	18,005	17,672
自己株式	△192	△192
株主資本合計	31,471	31,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	18
土地再評価差額金	△160	△160
為替換算調整勘定	△524	△437
退職給付に係る調整累計額	△6	△1
その他の包括利益累計額合計	△667	△580
純資産合計	30,804	30,557
負債純資産合計	47,883	51,211

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	11,017	10,920
売上原価	8,901	8,783
売上総利益	2,116	2,137
販売費及び一般管理費	2,166	2,211
営業損失(△)	△50	△73
営業外収益		
受取利息	7	9
持分法による投資利益	2	1
為替差益	-	33
貸倒引当金戻入額	30	2
その他	30	18
営業外収益合計	71	65
営業外費用		
支払利息	20	48
社債発行費償却	3	3
為替差損	145	-
その他	11	14
営業外費用合計	180	65
経常損失(△)	△159	△73
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除売却損	2	5
特別損失合計	2	5
税金等調整前四半期純損失(△)	△161	△77
法人税、住民税及び事業税	84	67
法人税等調整額	71	187
法人税等合計	155	255
四半期純損失(△)	△316	△333
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△316	△333

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△316	△333
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	△5
為替換算調整勘定	△423	85
退職給付に係る調整額	9	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	1
その他の包括利益合計	△418	86
四半期包括利益	△735	△246
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△735	△246

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当第1四半期連結会計期間より、日本基準を採用する当社及び米国基準を採用する北米子会社を除き、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借り手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することとなりました。

当該会計基準の適用については、経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において累積的影響を認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において、有形固定資産が4,496百万円、流動負債のリース債務が858百万円、固定負債のリース債務が3,698百万円それぞれ増加しております。なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上 額(注) 2
	欧米地域	国内アジア地域	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,356	3,660	11,017	—	11,017
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	544	544	△544	—
計	7,357	4,204	11,562	△544	11,017
セグメント利益 又は損失(△)	△142	271	128	△178	△50

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△178百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△184百万円、セグメント間取引消去による発生額5百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上 額(注) 2
	欧米地域	国内アジア地域	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,126	3,794	10,920	—	10,920
セグメント間の内部売上高 又は振替高	44	431	475	△475	—
計	7,170	4,226	11,396	△475	10,920
セグメント利益 又は損失(△)	△399	529	129	△203	△73

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△203百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△202百万円、セグメント間取引消去による発生額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間より、北米を除く在外子会社においてIFRS第16号「リース」を適用した結果、欧米地域セグメントの有形固定資産が4,285百万円増加しております。